

平成23年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年8月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 クリムゾン

コード番号 2776 URL <http://www.crymson.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 姚 健

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 児玉 俊明

TEL 03-5637-0505

四半期報告書提出予定日 平成22年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第2四半期の業績(平成22年2月1日～平成22年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第2四半期	2,915	△26.2	△55	—	△17	—	△21	—
22年1月期第2四半期	3,950	—	△350	—	△343	—	△227	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第2四半期	△872.93	—
22年1月期第2四半期	△9,420.63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第2四半期	2,983	473	15.6	19,284.05
22年1月期	3,657	518	14.0	21,163.96

(参考) 自己資本 23年1月期第2四半期 465百万円 22年1月期 510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年1月期	—	0.00	—	—	—
23年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△32.6	80	—	40	—	10	—	414.37

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年1月期2Q 24,715株 22年1月期 24,715株

② 期末自己株式数 23年1月期2Q 582株 22年1月期 582株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年1月期2Q 24,133株 22年1月期2Q 24,133株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、将来に関する見通し及び計画に基づく予測が含まれております。今後の経済情勢等、様々な不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(第2四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

・平成22年9月8日（水）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済状況は、一昨年秋以降の世界的な金融危機に伴う景気後退局面から新興国を中心とした海外経済の回復による輸出の増加や政府の経済政策の効果により、一部企業の業績は回復基調にあるものの、欧州金融不安による急激な円高・株安傾向も見られ、先行き不透明な状態が続いております。

また、当社が参画いたしますカジュアルウェア市場におきましても、デフレの継続、雇用の不安定、所得の低迷等が影響し、消費者の生活防衛意識や節約志向は根強く、個人消費は依然として伸び悩む厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社におきましては、事業の選択と集中による収益性の改善に努め業績の回復を図ってまいりました。

営業面では、基幹事業であります卸売事業においてキャンペーンによる「RUSS-K」（ラス・ケー）ブランドの販売強化と、夏シーズンに向けた「T&C Surf Designs」（タウン&カントリー）ブランドによるTシャツの販売を強化いたしました。

ライセンス事業においては、ライセンス占有ブランドによる新規市場の開拓に努め、また、小売事業につきましては、不採算店舗を閉鎖し、収益性の改善及び効率化を重視した販売活動を実施しました。

一方、販売費及び一般管理費につきましては、不採算店舗の閉鎖や物流センターの縮小等による地代家賃や人件費をはじめとする諸経費の削減に努めました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,915,418千円（前年同期比26.2%の減少）、営業損失は55,026千円（前年同期は営業損失350,294千円）、経常損失17,829千円（前年同期は経常損失343,777千円）、四半期純損失は21,066千円（前年同期は四半期純損失227,348千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は2,983,841千円となり、前事業年度末に比べ673,612千円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が382,226千円、たな卸資産が185,331千円、店舗閉鎖による敷金及び保証金が206,471千円減少したこと等によるものです。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債は2,510,626千円となり、前事業年度末に比べ628,244千円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が201,351千円、短期借入金が103,788千円、未払金が126,742千円、長期借入金が127,634千円減少したこと等によるものです。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は473,214千円となり、前事業年度末に比べ45,368千円減少いたしました。この主な要因は、当四半期純損失21,066千円の計上及び円高の影響による為替予約の時価評価に伴う繰延ヘッジ損失が22,337千円増加したこと等によるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ14,081千円増加し、204,762千円となりました。

なお、各キャッシュ・フローとそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、263,079千円となりました。これは主に、税引前四半期純損失が34,314千円計上され、仕入債務の減少額201,351千円、未払金の減少額123,262千円があったものの、売上債権の減少額378,149千円、たな卸資産の減少額183,471千円があったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、43,117千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が12,530千円あったものの、敷金及び保証金の回収による収入が37,617千円あったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、292,129千円となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出103,788千円、長期借入金の返済による支出188,341千円があったことによるものであります。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年1月期通期の業績予想につきましては、平成22年3月16日に公表いたしました内容に変更はございません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### (3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、当第2四半期累計期間においては、依然としてデフレ継続、雇用の不安定、所得の低迷等が影響し、消費者の生活防衛意識や節約志向は根強く、個人消費も伸び悩む状況の中で、基幹事業である卸売事業を中心に積極的な販売活動を実施した結果、売上高は2,915,418千円となりましたが、販売費及び一般管理費等の諸経費の削減が遅れたことにより、営業損失55,026千円、経常損失17,829千円、四半期純損失21,066千円を計上することとなりました。このような状況から、引き続き収益性と財務体質の早急な改善を迫られております。

当該状況を解消すべく、当社では、営業活動において新ブランド展開によるマーケットシェアの回復や新規取引先の開拓、直営店舗の収益性の見直しなどを行っております。一方、販売費及び一般管理費につきましては、不採算店舗の閉鎖や物流センターの規模縮小、業務改革による組織の再編成等を行うことにより、経費削減に努めております。これらの施策を推進することで経営基盤の強化を図り、企業経営の安定化に努めてまいります。

当社では、上記施策により、経営環境が正常化することで、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況についても解消されるものと考えております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	204,762	211,146
受取手形及び売掛金	817,626	1,199,853
たな卸資産	281,200	466,531
その他	382,136	259,426
貸倒引当金	△2,829	△1,587
流動資産合計	1,682,895	2,135,369
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	134,908	140,694
土地	132,216	132,216
その他（純額）	16,173	13,220
有形固定資産合計	283,298	286,131
無形固定資産	135,052	154,094
投資その他の資産		
敷金及び保証金	565,881	772,352
その他	386,792	367,480
貸倒引当金	△70,079	△57,974
投資その他の資産合計	882,594	1,081,858
固定資産合計	1,300,945	1,522,084
資産合計	2,983,841	3,657,453
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	740,050	941,402
短期借入金	766,270	870,059
1年内返済予定の長期借入金	267,928	331,705
未払金	410,407	537,150
未払法人税等	15,871	26,748
引当金	3,170	4,306
その他	130,942	123,137
流動負債合計	2,334,641	2,834,508
固定負債		
長期借入金	175,520	303,154
繰延税金負債	465	678
その他	—	530
固定負債合計	175,985	304,362
負債合計	2,510,626	3,138,871

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	996,650	996,650
資本剰余金	1,262,690	1,262,690
利益剰余金	△1,682,461	△1,661,395
自己株式	△81,809	△81,809
株主資本合計	495,069	516,135
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,954	△3,989
繰延ヘッジ損益	△23,733	△1,396
評価・換算差額等合計	△29,687	△5,385
新株予約権	7,832	7,832
純資産合計	473,214	518,582
負債純資産合計	2,983,841	3,657,453

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年7月31日)
売上高	3,950,339	2,915,418
売上原価	2,194,557	1,545,998
売上総利益	1,755,781	1,369,419
販売費及び一般管理費	2,106,076	1,424,446
営業損失(△)	△350,294	△55,026
営業外収益		
受取利息	4,052	50
受取配当金	436	281
為替差益	18,068	16,499
店舗閉鎖益	—	31,574
その他	6,157	5,740
営業外収益合計	28,714	54,146
営業外費用		
支払利息	14,770	16,493
店舗閉鎖損失	6,943	—
その他	484	454
営業外費用合計	22,198	16,948
経常損失(△)	△343,777	△17,829
特別利益		
固定資産売却益	53	—
貸倒引当金戻入額	241,355	—
その他	4,966	—
特別利益合計	246,374	—
特別損失		
固定資産除却損	16,506	—
貸倒引当金繰入額	—	12,221
関係会社株式評価損	84,023	—
訴訟関連損失	14,638	—
商品廃棄損	—	4,057
その他	1,896	206
特別損失合計	117,065	16,485
税引前四半期純損失(△)	△214,468	△34,314
法人税、住民税及び事業税	12,879	11,435
法人税等還付税額	—	△24,683
法人税等合計	12,879	△13,247
四半期純損失(△)	△227,348	△21,066



（第2四半期会計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期会計期間 （自平成21年5月1日 至平成21年7月31日）	当第2四半期会計期間 （自平成22年5月1日 至平成22年7月31日）
売上高	1,908,514	1,362,289
売上原価	1,161,013	770,945
売上総利益	747,501	591,343
販売費及び一般管理費	1,062,893	652,544
営業損失（△）	△315,392	△61,201
営業外収益		
受取利息	1,854	18
受取配当金	436	281
為替差益	11,293	33,266
店舗閉鎖益	—	30,737
その他	3,808	3,059
営業外収益合計	17,393	67,363
営業外費用		
支払利息	7,459	6,444
店舗閉鎖損失	3,938	—
その他	61	364
営業外費用合計	11,459	6,809
経常損失（△）	△309,459	△646
特別利益		
貸倒引当金戻入額	249,806	6,894
その他	4,966	—
特別利益合計	254,772	6,894
特別損失		
固定資産除却損	8,017	—
商品廃棄損	—	4,057
その他	1,600	—
特別損失合計	9,617	4,057
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△64,303	2,190
法人税、住民税及び事業税	6,561	5,751
法人税等還付税額	—	△24,683
法人税等合計	6,561	△18,931
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△70,864	21,121

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日）	当第2四半期累計期間 （自 平成22年2月1日 至 平成22年7月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失（△）	△214,468	△34,314
減価償却費	24,161	9,154
無形固定資産償却費	20,075	20,144
長期前払費用償却額	3,003	166
訴訟関連損失	14,638	—
関係会社株式評価損	84,023	—
商品廃棄損	—	4,057
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△241,355	13,467
返品調整引当金の増減額（△は減少）	△4,661	△1,135
受取利息及び受取配当金	△4,489	△50
支払利息	14,770	16,493
為替差損益（△は益）	△4,981	△215
有形固定資産売却損益（△は益）	△53	—
有形固定資産除却損	16,506	—
売上債権の増減額（△は増加）	728,854	378,149
たな卸資産の増減額（△は増加）	101,418	183,471
仕入債務の増減額（△は減少）	△125,394	△201,351
未払金の増減額（△は減少）	△527,432	△123,262
その他	106,085	33,922
小計	△9,298	298,696
利息及び配当金の受取額	4,534	82
利息の支払額	△13,774	△16,521
法人税等の支払額	△25,028	△19,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	△43,567	263,079
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△65	—
定期預金の払戻による収入	—	20,465
有形固定資産の取得による支出	△35,766	△12,530
有形固定資産の売却による収入	1,544	—
無形固定資産の取得による支出	△25,000	△1,102
投資有価証券の取得による支出	△943	△807
貸付けによる支出	△93,961	—
貸付金の回収による収入	199	169
敷金及び保証金の差入による支出	△722	△621
敷金及び保証金の回収による収入	18,133	37,617
その他	△570	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137,151	43,117

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年7月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	148,500	—
短期借入金の返済による支出	△83,549	△103,788
長期借入れによる収入	97,680	—
長期借入金の返済による支出	△428,428	△188,341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265,796	△292,129
現金及び現金同等物に係る換算差額	113	14
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△446,401	14,081
現金及び現金同等物の期首残高	644,687	190,680
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	14,594	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	212,880	204,762

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。